

YES 通信

〒819-1116 糸島市前原中央2-2-22波多江ビル2F 電話 321-4119 2014年6月号

自分の強みや弱みを知っていますか？

6月2日に東京でロジャーハミルトン氏のセミナーに参加してきました。ロジャー氏はウェルスタダイナミクスという自分の強みを活かすスキルを体系化なさった方です。

私も学習塾の経営者としてそしてコーチとして、人の強みに関してはとても興味があったので、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

ウェルスタダイナミクスでは、いくつかの質問に答えることで、人を8つのタイプに分けていきます。それぞれに得意とすること(強み)があり、反面苦手とすること(弱み)に傾向があります。それを自分自身で認識することで、能力を発揮する方向を明確にし、大きな結果を得ることが出来るというものです。

この話を聞いて、自分にもまだ磨かれてはいない強みがあることを実感できました。ただ、自分の強みが活かしているかといえ、それはまだまだで、今後学んでいかなければならないと痛感しました。

自分の強みを活かすためには、自分の弱みを補ってくれる人とパートナーシップを組み、お互いの強みでパートナーに価値を提供し、win-win の関係を築く必要性があります。

最終的に自分の強みだけで勝負できる状態をフロー状態と言うらしいのですが、ほとんどの成功者はこのフローに乗っている状態なのだそう。私のような凡人には程遠い話ですが、こんな私でもまだまだ工夫次第でもっと成長できるような気がしてきました。

そのためには自分の強みがどんなものでどんなことをしているときに喜びを感じるのか深く知る必要性があります。今は、そのような自分の強みや弱みを無料で調べることが出来るので、試してみるのも面白いと思います。(ウェルスタダイナミクスで検索すると簡易テストが無料で受けられます。)

ちなみに私も妻も実施してみました

のですが、お互い結果を見たら笑ってしまうくらいぴったりの結果だったので話のネタに試してみるのもおすすめです。

生徒のみなさん一人一人にもとても素敵な強みがあるはず。ただ自分の強みと言うのは、自分一人ではなかなか見つけることはできません。人との違いを感じたり、歴史上の人物について学んだり、また、過去の自分との違いを感じることで、徐々に現在の自分がわかってくるものだと思います。その中から自分の強みや弱みを見つけていかなくはなりません。しかも自分の強みと弱みは表裏一体なのでなかなか認識しにくいのも事実です。

ウェルスタダイナミクスのような合理的な手法で自分の強みを調べてみるのも何かのきっかけになると思います。ちなみに私はとてもやる気がアップし、今後の自分の活かす方のヒントが見つかりました。

興味を持たれた方はぜひ実施してみてください下さい。疑問等が湧いたら遠慮なく質問くださいませ。

やる気相談室

上位

80対20の法則を知っていますか？

この時期急に頑張る人が出てきます。高校に進学し

まけアリになり、勤勉な2割が食べ物8割を集めるようになるのです。

下の高校ではそれが顕著に現れます。なので、今の時点で成績が低い生徒程、高校ではチャンスが生まれやすくなるのです。

す。高校に進学したり、進級したりで環境が変わったこともありませんが、私は一番大きな要因は成績上位になることだと考

このような現象はみなさんの身の周りにもありませんか？部活でも一部の主力の選手がかなりの得点をたたき出していたり、会社でも優秀なキーマンたちが会社を動かしていたりと、80対20の法則に当てはまるのが案外多いことに気が付きます。

人生はマラソンのようなものです。今からコツコツ頑張れば将来は大きく変わっていくことでしょう。

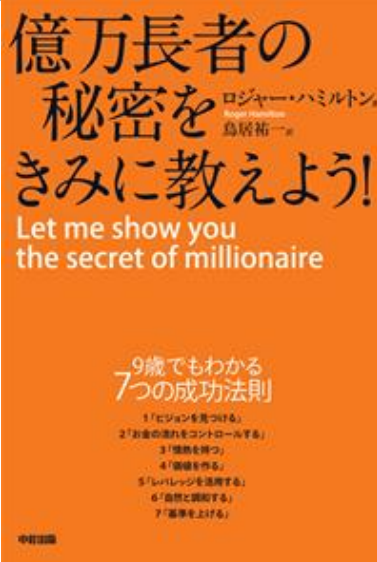
えています。そのような現象を80対20の法則と言います。

毎年のことですが、中学3年生が高校に合格した後、引き続き一生懸命頑張った結果、自分でもびっくりするような結果を出してきます。

ウェルズダイナミクスのロジャーハミルトンです。格好いいですよね！

アリは、集団のうち2割のアリが食べ物8割を集めてくるそうです。勤勉な2割の個体だけを取り出して集団にすると、そこにもやはり「80対20の法則」が出現するのです。つまり、働きアリと

高校は中学とは違い同じベルの生徒が集まっているので、頑張りが結果につながりやすいのです。特に中堅から



書籍紹介コーナー 億万長者の秘密を君に教えよう

本文でも紹介したロジャーハミルトンの著書です。タイトルは大きですが成功している人がなぜ成功しているのか？そのヒントが書かれています。9歳の少年が、病床に伏してしまってお父さんのおつかいで「富の泉」に水を汲みに行くはずが、あることがきっかけで何人もの賢者に出会い、人生を豊かにするためのヒントを学んでいきます。少年のノートに箇条書きで書き留められていくヒントには、よくある自己啓発書に書かれているようなものから、この本で読むまでは考えたこともなかったような衝撃的なものまでさまざま、人生のあらゆる場面で役に立つポイントが網羅されています。9歳でもわかるというのはちょっと疑問ですが、中学生なら十分に読めると思いますし、大人でもいろんな気付きがあると思います。その中で私が気に入ったのは「時間を何に投資するのか？」ということです。大人ならお金を投資することもできますが子供のうちは時間を投資することしかできません。その貴重な時間を勉強など自分を成長させることに使いたいものです。